

コースのポイント（歩行距離：約7.0km）

スタート 二宮町観光協会  受付 9時00分～11時00分

① 曾我兄弟の墓

知足寺の境内西方の丘に、室町時代の『曾我物語』で有名になった曾我兄弟と二宮弥太郎朝定夫妻の大きな自然石の墓石があり、土地の人は「曾我兄弟の墓」と呼んでいます。兄弟は建久3年(1192年)5月父の仇工藤祐経を討って永年の本懐を遂げ、討ち死にしました。その後姉は出家し、ねんごろに兄弟の菩提を弔いました。



② 果樹公園

明治41年、神奈川県が経済的な栽培試験を目的として農業試験場園芸部として発足し、昭和36年に園芸試験場となり、数々の品種の改良等に貢献しましたが、移転に伴い二宮町が現存の果樹等を保存しながら果樹公園として整備しました。



③ ガラスのうさぎ像

太平洋戦争末期、東京大空襲で母と姉を失い、疎開先の二宮では機銃掃射により父をも失う悲惨な体験を綴った自伝小説高木敏子著「ガラスのうさぎ」の中に、けなげに生きる少女を温かく励ます二宮の人達が描かれています。この像は平和の尊さと二度と戦争はあってはならないとの思いがこもった浄財で建てられています。手に持っているいびつなガラスのうさぎは母と姉を失った空襲の火災熱を表現しています。



④ 梅沢海岸

二宮には袖が浦海岸と梅沢海岸の二つの海岸があります。やまとたける おとちぼな日本武尊と弟橘ひめのみこと媛命にまつわる伝説の中で、弟橘媛命が海に身を投じます。その時の命の櫛と小袖が流れ着いたのが袖が浦、それを埋めたのが梅沢（埋め沢）と言われています。現在は観光地引網が行われるなど、観光資源のひとつになっています。



⑤ 等覚院

古義真言宗の寺で、本尊は不動明王および両脇侍像、その他にも多数の仏像が置かれています。別名「藤巻寺」とも呼ばれており、薬師堂の前にはその由来となる町の天然記念物に指定されている古いフジの木があります。また、この寺の梵鐘も町指定の重要文化財で、町内に現存するものの中では最も古い梵鐘です。



⑥ 吾妻神社

日本武尊と弟橘媛命が祀られています。二人の深い愛の物語（吾妻山物語）により、現在は縁結びの神として信仰されています。



⑦ 吾妻山公園展望台

吾妻山公園は二宮町の中心に位置する標高136.2mの吾妻山を整備した都市公園です。散策道を抜けた山頂では、緩やかな斜面に芝生広場が広がり、眼下には青い相模湾を見渡せます。背景には北に丹沢山塊、西から南にかけては富士山や箱根連峰、伊豆半島が連なり、水平線には大島が浮かびます。晴れた日には三浦半島、房総半島まで見ることができます。



ゴール 二宮町観光協会  16時までにゴール

駅からハイキングご参加の皆さまへ

- ・ゴールでの手続きはありません。
- ・受付時間内にスタートし、同一日のゴール時間までにゴールしてください。
- ・天候その他の理由により、予告なくコースを変更・中止する場合があります。
- ・長い距離を歩きますので、各自十分な水分補給と熱中症対策をお願いします。
- ・体調に異変を感じた際はハイキングを中止してください。

ハイキング中、津波等の警報が発令された場合は、防災無線等の指示に従い、速やかに避難してください。

●安全にお楽しみいただくために

交通ルールを守りましょう

- ・赤信号での横断はおやめください。
- ・横断歩道や狭い路地の通行はお気を付けてください。

マナーを守りましょう

- ・住居や施設・店舗の迷惑になる行為はおやめください。一般の立ち入りを制限している施設がありますので、ご注意ください。
- ・ごみは各自お持ち帰りください。
- ・喫煙はルールを守ってください。

【駅からハイキング アンケートのお願い】

「駅からハイキング」の品質向上に役立てるため、ご参加いただいたお客さまにアンケートを実施しています。是非ご協力をお願いいたします。

※お手持ちの携帯電話ならびにスマートフォンで右記二次元コードを読み取ってください。



緊急時の連絡先

二宮町観光協会 0463-73-1208